

HASCO JAPAN 創立10周年

上海・太倉へ手厚いSv.を提供中

— 親会社SIPGのハード面での支援を生かして顧客ニーズに応じる

上海海華輪船有限公司 (Hasco) の日本総代理店である **HASCO JAPAN** が、この7月に創立10周年を迎えた。今回は節目を迎えた同社の日中サービスをご紹介します。

徐々に定着したHASCOブランド

1989年5月に設立されたHascoは、国際海上コンテナ輸送をはじめ、それに関わる複合輸送や船舶代理店、コンテナターミナル事業など幅広いビジネスを展開している。

2000年7月には上海港集装箱有限公司 (SPCC) がHascoの株式を88.5%買い上げ、HascoはSPCCの傘下企業となった。

その後、2006年10月に現在の親会社である上海国際港務(グループ)有限公司 (SIPG) がSPCCを買収し、以後、HascoはSIPGグループの海運事業運営における中核企業として中国上海を基点に、日本や東南アジア向けにコンテナ・サービスを提供してきている。

日中航路に参入したのは1998年で、約10年後の2009年7月に日本総代理店である日本法人HASCO JAPANを設立、翌10年1月から本格営業を開始した。

同社によると、設立当初は日中航路におけるHascoの知名度はまだ低く、顧客が定着するまで時間が掛かったという。

創立から現在までHASCO JAPANのトップを務めている楊慶社・代表取締役社長(右頁写真中央)は、「創立当初は日本での知名度が低く、市場に認めてもらえるようになるまで、営業が難しかったです」と振り返る。

ただ現在は、「サービスが良ければ日本のお客さんは継続して利用してくれるので、良質なサービスの提供を続けていけば、安定して事業を進めていけると実感しています」と、10年にわたり日本の市場と向き合ってきた楊社長は頬を緩ませて付け加えた。

楊社長が言う通り、Hascoの日中航路はこの10年間で緩やかながらも着実にサービスを拡大し、安定した成長を遂げている。

サービス開設当初は日本～上海間の自社ループが東京／横浜／名古屋／大阪／神戸だけであったものの、現在はこれに門司／ひびき／博多が加わり、京浜4ループ(自社運航2ループ)、名古屋3ループ(同1ループ)、阪神4ループ(同2ループ)、九州2ループ(同1ループ)の各サービスを提供中だ。

また、自社運航便については、上海に加えて上海背後地の太倉港にも直航しているのが同社サービスの特徴と言えるだろう。

こうしたサービス増強に伴い、同社の日本発・上海向け／太倉向け貨物量も着々と増えてきているという。実際に昨18年は単月で

HASCO JAPAN 株式会社

<http://www.hascojapan.co.jp>

本社：〒104-0033 東京都中央区新川2-8-4
ナカリンオートビル4階

TEL 03-6222-0128 FAX 03-6222-0125/0135

大阪支店：〒550-0002 大阪市西区江戸堀1-19-10
三共肥後橋ビル2階

TEL 06-6479-3800 FAX 06-6479-3802

写真左から
 王小東マーケティング部長/
 楊昀運航部長/浅沼富夫営業部長/
 楊慶社・代表取締役社長/
 伊藤徹・営業企画部長/内藤宏徳顧問/
 和田奈津樹・業務総括本部長



過去最高の荷動き量を記録した月もあり、競争激しい日中航路にあって安定的に実績を伸ばしているようだ。

このように成長を続けているのは日中航路にとどまらず、Hasco全体としても10年前の2009年と比較して、運航便数が258便から605便に、他社スロット利用便を含めると669便から1200便にまで拡大している。

このHascoの成長を支えているのが親会社SIPGによるハード面の支援だろう。

SIPGのサポートでサービス向上

Hascoの親会社であるSIPGは、世界最大のコンテナ取り扱い量がある上海港のオペレーターであり、港湾運営や荷役のほか、上海以外のターミナルへも投資を行っている。

このSIPGによる支援を受けてHascoは、コンテナ船隊の刷新や新造コンテナの発注など、充実したハード整備を行ってきた。例えば、2015年に6隻シリーズで建造された1000TEU型エコシップのGloryシリーズ船は

現在、九州航路を除いた日中間の各ループに投入されている。また、Hascoのコンテナ船とコンテナバンにはSIPGの社名も併記されており、両社一体でのブランディングを行っているところ。

こうしたSIPGによるハード面での全面バックアップがあるため、Hascoとしてはネットワーク拡大やスケジュール順守率の向上など、顧客ニーズに合わせたソフト面での改善に注力できるわけだ。

最後に同社の楊社長は、

「これまでHASCO JAPANを支えてくださった日本のお客さまに感謝するとともに、この10周年を新たなスタートとして、“安全”“正確”“調和”をモットーに日本でのサービスに取り組んでまいります。今後ご支援を宜しくお願いします」と、日本の顧客への感謝と意気込みを語ってくれた。

今後も安定したサービス継続をめざすとするHASCO JAPANだ。

⚓
 (同社のスケジュール広告が82頁に掲載されています)



HASCO

HASCO JAPAN おかげさまで 創立10周年

引き続きHASCOの日中サービスを
 よろしくお願い致します。

東京 03-6222-0128 大阪 06-6479-3800 www.hascojapan.co.jp

